

# Box & Google Cloud

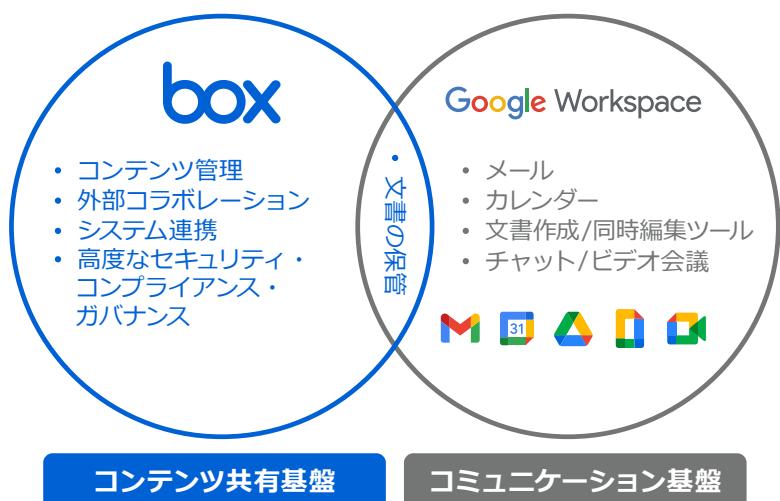
使い慣れた Google Workspace で  
セキュアにコラボレーション



# box & Google Workspace

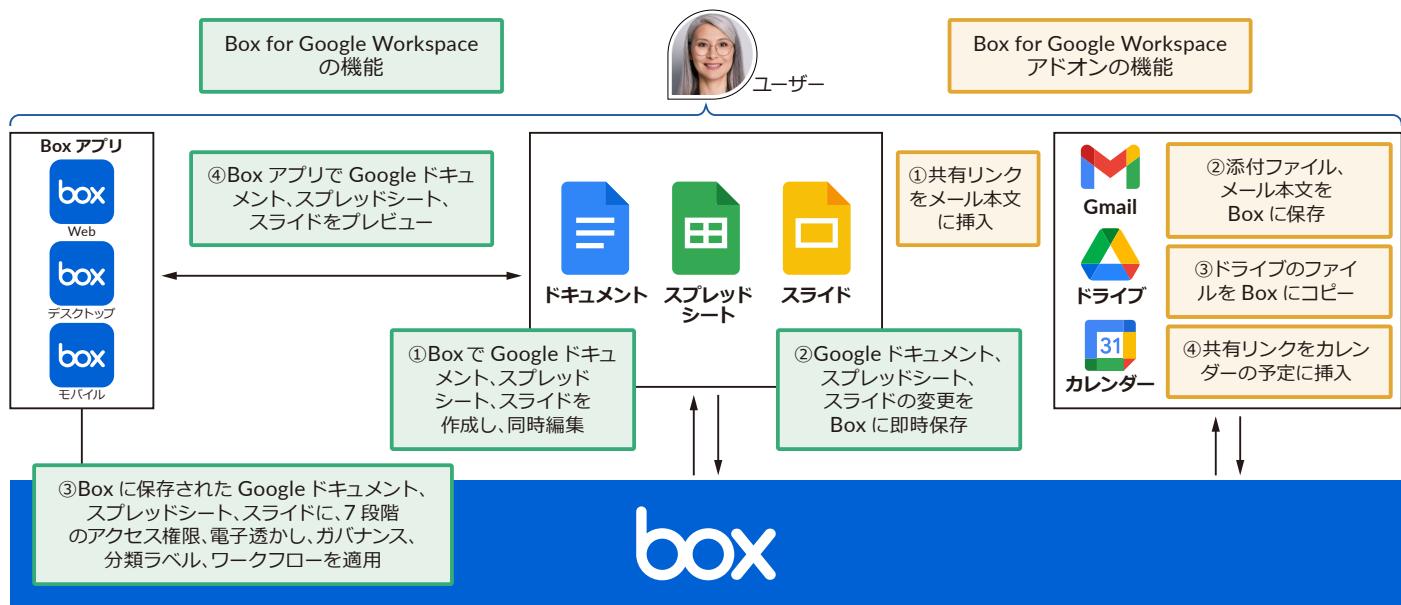
多様な働き方が浸透するにつれて、モビリティとコラボレーションの重要性が増すとともに、業務に利用するアプリケーションの種類も増えています。複数のアプリ間で同一のコンテンツを共有するケースが多く、コンテンツをアプリ間でスムーズにやり取りできることで、業務効率が向上します。

Box と Google Workspace を連携させることにより、Google コラボレーションツール全般で利用しているコンテンツをセキュアな Box に一元管理できます。これにより、ユーザーは重要なファイルの所在を常に把握し、使い慣れたツールを継続して使用することができます。



## チームワークを強化し、コラボレーションを促進

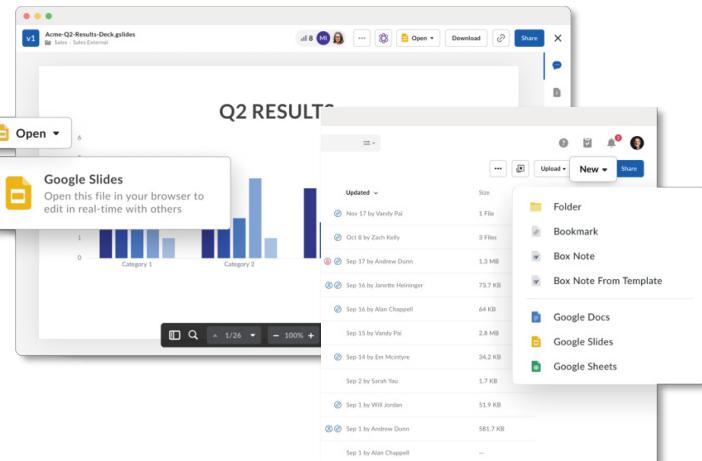
Box と Google Workspace を組み合わせて利用することで、Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドを同時編集し、編集内容をリアルタイムに確認できます。コンテンツは、Box の高度なセキュリティとコンプライアンス機能により保護されます。さらに、カレンダーや Gmail と Box を接続することで、企業内の価値あるコンテンツを信頼できる情報として一元管理できます。



## セキュリティ、コンプライアンス、ガバナンスを維持

<b>Box標準セキュリティ</b>	<b>コンプライアンス対応</b>	<b>Box Shield</b>
7段階のアクセス権限 最大7年間の監査ログ 保管時・転送時の暗号化	業界規制・国際基準に対応 (GDPR, PCI DSS, ISMAPなど) Box Zones データレジデンシー (日本国内データセンター)	脅威検出 分類ラベル 分類ベースのアクセス制御
<b>box GOVERNANCE</b>		Box は、ゼロトラストの考え方に基づき、きめ細やかなアクセス制御やファイルの暗号化などのコンテンツ保護機能を標準装備しています。さらに、インテリジェントなデータ漏洩防止と脅威検出を行う「Box Shield」、コンテンツのライフサイクル全体を管理できる「Box Governance」で、機密情報を含む重要なデータを保護し、経済的損失、法的問題、信頼低下のリスクを低減できます。

## Box for Google Workspace

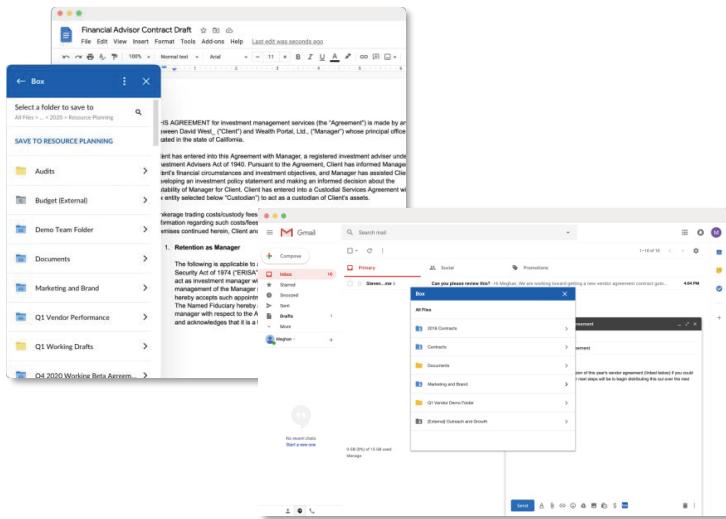


### Google ファイルを Box で一元管理

Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドの作成や編集、共同作業を Box 内でシームレスに行うことができます。Google ファイルは、Box に自動保存されます。Box 内の Microsoft Office ドキュメントの表示、編集も可能です。

Box に保存することで、重要なコンテンツを一元管理できます。Box に保存された Google ファイルは、Box のエンタープライズグレードのセキュリティとコンプライアンスで保護されます。

## Box for Google Workspace アドオン



### Gmail、ドライブ、カレンダーと連携

Gmail に Box の共有リンクで Box 上のファイルを共有したり、Gmail の添付ファイルを Box に直接保存することができます。Google ドライブの Google ファイルを Box に直接移行でき、Box でコンテンツを保護しながら活用できます。Google カレンダーでは、Box の共有リンクを添付したり、新しい Box Notes を作成できます。

Box と Gmail、ドライブ、カレンダーを直接連携させることで、コンテンツでの作業がシンプルかつ安全かつ効率的になります。

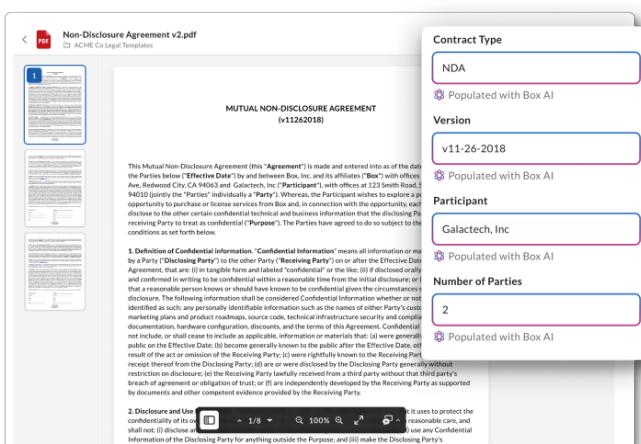
### [Box for Google Workspace](#)

アドオンをインストール

## Box AI for Metadata API

\*ベータ版提供中

\*Box AI for Medadata API には、Google Vertex AI を使用予定



### AI でメタデータを自動抽出

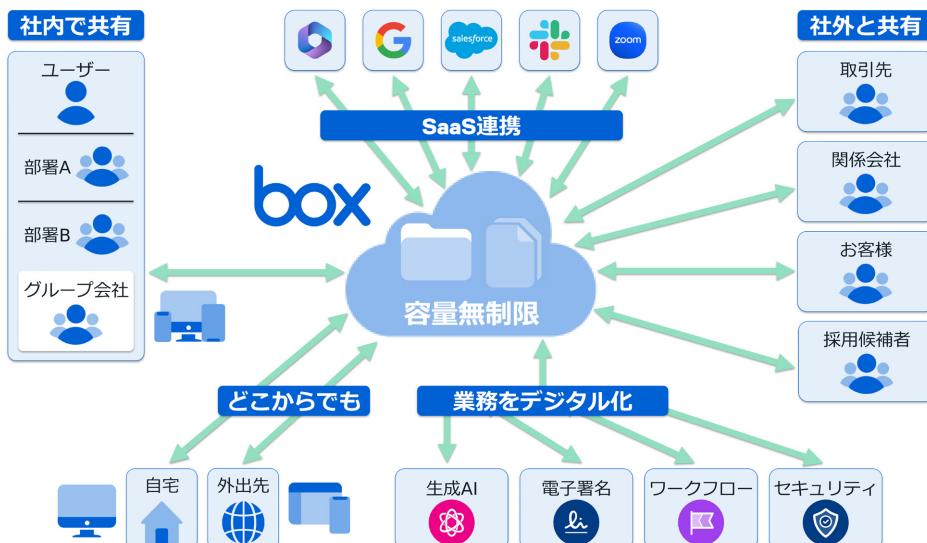
Box AI for Metadata API で、期限切れ間近の契約書や当月中に支払いが必要な請求書などの重要な情報を提供するために、ドキュメントを自動的に分類して、ラベルを付与することができます。また、メタデータテンプレートを定義して、自動的に署名された請求書や個人情報(PII)の分類など、個別のユースケースに合わせた情報を抽出することができます。

Box のワークフロー自動化ツールを組み合わせることで、ファイルのメタデータに基づいてプロセスを自動化し、重要な項目を抽出し、ERP や CRM などの外部システムとも連携できます。

## 使い慣れた Google Workspace でセキュアにコラボレーション

[boxsquare.jp/box-google](#)

# Box はコンテンツを一元管理できるコンテンツクラウド



Boxなら、容量無制限でファイルを保存できるだけでなく、社内外との安全なファイル共有、どこからでもアクセスできる柔軟性、使い慣れたアプリとの連携、DXを実現する生成AI、電子署名、ワークフロー自動化など、エンタープライズグレードのセキュリティ・コンプライアンス・ガバナンス機能でコンテンツを保護しながら一元管理し、活用することができます。

Boxは、ビジネス用のコンテンツを管理するクラウド「コンテンツクラウド」です。

## Boxと連携できるアプリは1,500以上

Boxは、Microsoft 365やGoogle Workspace、Slack、Zoomなどの生産性向上アプリから、SalesforceやOracle NetSuiteなどの基幹業務アプリまで、1,500以上のアプリと連携できます。さらに、250以上の国内ベンダーが提供するアプリとも連携できます。連携できるアプリは、「エコシステムソリューション集」でご確認いただけます。



エコシステム  
ソリューション集

## Enterprise プラン以上なら連携アプリは無制限

Microsoft 365、Google Workspace、Slackといった主要なアプリとの連携は、どのエディションでもご利用いただけます。そのほかのアプリとの連携は、エディションによって上限が異なります。



Boxのエディション  
の違い

アプリ連携	Business	Business Plus	Enterprise	Enterprise Plus
主要なアプリ	●	●	●	●
アプリ連携	いずれか 1種類	10種類まで	無制限	無制限
SSO連携		●	●	●



### Boxの導入を検討している人必見！すべての機能がまるわかり Box 製品セミナー

Boxのエバンジェリストが、お客様が抱えているビジネス課題をコンテンツクラウド「Box」でどのように解決できるかを導入事例を交えてご紹介します。さらに、Boxの基本機能を利用し、先進機能も活用することで業務を変革する具体的な方法もご紹介します。

<https://www.boxsquare.jp/product-seminar>



株式会社 Box Japan

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 15階

<https://www.boxsquare.jp/>

Box導入に関するお問い合わせ

<https://www.boxsquare.jp/inquiry>

Box製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには

返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店

※このカタログに記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。  
※このカタログに記載された情報は、2024年7月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。  
©2024 Box Japan カタログ No: CW1174-202407-01